

教科と学級活動を通して

挑戦心を育むキャリア教育実践

一人との関わりから「やってみたい」を見つけられる 子どもの育成—

教育実践高度化専攻 児童生徒発達支援コース 生徒指導・教育相談系

氏名 鳥田 萌音

変化の激しい現代社会において、社会人として自立し、自分らしい人生や幸福な人生を築いていくために必要な能力・態度を育むためのキャリア教育が学校教育で重要な役割を担っている。本研究では、キャリア教育の中で育みたい力として「挑戦心」に着目し、「ロールモデル」を見つけるための視点を育む実践を行った。また、学級安心感が高いと挑戦心も高まるという先行研究から、学級安心感を高める実践も行い、計3回の質問紙で挑戦心と学級安心感の変化を測定した。

計7回の実践を通して、他者の素敵なところを発見でき、その大切さや必要性を実感できた児童が多く、将来ロールモデルと出会った際に「こんな人になってみたい」「なれるように行動してみよう」という意欲を持てるようになることが期待できる結果となった。また、学級安心感が低い児童にとっては、学級安心感を高める活動を行うことで学級安心感と共に挑戦心も高まる結果となった。